

目指す児童像
たくましい子
考える子
働く子
思いやりのある子

桜

学校だより 第11号

令和6年2月26日

宇都宮市立桜小学校



学年末を迎えます！ 一日一日を大切に！！

令和5年度も、あっという間に学年末を迎えようとしています。学校はこれから学年のまとめの時期、そして卒業シーズンとなってきます。「6年生を送る会」が終わり、いよいよ「卒業式練習」も始まります。6年生は残り登校日数が16日、1～5年生は18日となりました。桜小のシンボル「枝垂れ桜」の枝も色付いて見える今日この頃です。子どもたちにも今この時期に力を蓄えて、「新しいステージ」で満開の花を咲かせてほしいと思います。一日一日を大切にして、「最高のゴール」を迎えることができるよう、教職員一丸となって子どもたちを全力で支援していきます。



6年生を送る会
6年生から歌のお返し

3年生がクラブ見学を行いました

クラブ活動は異学年の仲間が協調して、共通の興味・関心追求しながら主体的に取り組む学びです。今年度は7つのクラブが開設され、子どもたち自身が内容や方法を工夫し、自発的に活動しています。2月1日（木）、来年度からクラブ活動に参加する3年生がクラブ見学を行いました。クラブ見学の目的は、来年度、自分が入りたいクラブを見つけるとともに、クラブ活動の様子を実際に見て知ることです。3年生は上級生の活動の様子に興味津々の表情で見えていました。3年生を迎え入れる上級生の生き生きとした姿も光っていました。



クラブ活動発表週間

一年間の活動成果を発表する機会として、1月25日（木）～2月8日（木）の期間を、クラブ発表週間として設定しました。北校舎1階の廊下スペースを展示場所にして、手芸クラブ、パソコンクラブ、絵画・工作クラブ、室内ゲームクラブの素敵な作品が並び、活動の跡や成果を披露しました。

楽しかった音楽集会

1月26日（金）昼休み、全校児童が体育館に一堂に会して、第2回音楽集会を行いました。第2回音楽集会のテーマは「楽しく演奏しよう」、楽曲は「世界が一つになるまで」です。各学年がパートを請け負い、この日に向けて練習を積んできました。そして集会当日、各学年のパートが合わさり、一つの楽曲となったハーモニーが体育館に響きました。音楽活動を通して、子どもたちは心を開放する楽しさを感じる存分に味わっている様子でした。



「感謝の会」を実施しました

1月31日（水）、学校を支えてくださっている方々をお招きして「感謝の会」を実施しました。これまで、コロナ禍の制限があり、4年ぶりの開催となりました。子どもたちの地域に対する感謝の思いを育てるために、是非とも実施したい活動の一つでした。代表委員会が中心となって企画し、心を入れて手紙等の準備を進めてきました。「感謝の会」当日、お招きした方々が「歌のプレゼント」を聴き、満面の笑みを浮かべながら喜んでくれたことが、子どもたちへの何よりのお返しになりました。



桜小前・陽南通りに防犯灯が設置されました

夕刻からの桜小前・陽南通りが暗く、心配であると危惧なされていた地域・自治会の方々がご尽力くださり、防犯灯が設置されました。ありがとうございます。地域に支えられている桜小であることを改めて実感しました。



心温まる「6年生を送る会」



2月22日（木）に「6年生を送る会」を行いました。これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える会を今年は全校児童が体育館に集まり、実施しました。会場となる体育館には、「ありがとう」の思いを込めた手作りの学年掲示物が飾られていました。在校生から6年生に「メッセージカード」が贈られた後、「呼びかけ」「歌のプレゼント」と会は進みました。在校生からの「歌のプレゼント『記念樹』」・6年生からの「お返しの歌『いのちの歌』」は会のクライマックス、体育館は感動の渦に包まれました。この会は5年生が中心となって運営されました。在校生から6年生へ、6年生から在校生へ、感謝の気持ちやメッセージが伝えられる等、心温まる会となりました。頼もしい姿を見せてくれた5年生、桜小の伝統のバトンを確かに受け取り、これからの桜小を担う、頼もしい姿を見せてくれました。

「今年度の重点目標」と「学校マネジメント」のクロス考察

「うつのみや学校マネジメントシステム『全体アンケート』」への回答ありがとうございました。いただいた評価をもとに、今年度教育活動の成果と課題をしっかりと確認し、来年度の教育活動計画に生かしていきたいと考えます。今年度の重点目標「三つの創る【夢・志を創る】【よりよい生活を創る】【よりよい仲間・集団を創る】」「学ぶ楽しさの実感」の達成状況確認のため、「うつのみや学校マネジメントシステム『全体アンケート』」の肯定的回答値をクロスさせてみました。

児童生徒 教職員 保護者 地域住民

R4より 2ポイント以上アップ 2ポイント以上ダウン

【夢・志を創る】

- こんな人になりたい
- こんな仕事につきたい
- よりよい自分
- 何かの役に立ちたい

A3 児童生徒は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。
91.8 96.2 82.4

A13 学校は、一人一人が大切にされ、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。 98.0 100.0 94.2 100.0

【よりよい生活を創る】

- 学級・学校の一員という意識
- よりよい生活
- 役割をもってやり遂げる
- 責任をもって成し遂げる

B1 児童生徒は、時と場に応じたあいさつをしている。
94.9 96.2 87.9 100.0

B2 児童生徒は、きまりやマナーを守って、生活をしている。
94.9 100.0 92.3 100.0

【よりよい仲間・集団を創る】

- 協力し合える
- 励まし合える
- 認め合える
- ともに喜び合える

B3 児童は、互いの良さを認め、協力し合って生活している。
93.7 100.0 92.0 100.0

A2 児童生徒は、思いやりの心をもっている。
92.9 100.0 95.0 100.0

【学ぶ楽しさの実感】

- できた
- 分かった
- 学ぶ楽しさ・意欲
- 目標・めあての達成

A14 教職員は、分かる授業や児童生徒にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている。
99.2 100.0 90.6

A1 児童生徒は、他者と協力したり、必要な情報を集めたりして考えるなど、主体的に学習に取り組んでいる。
89.0 96.2 90.4

「三つの創る」とクロスする質問項目において、児童の肯定的回答はいずれも目標数値（90%）を上回りました。主体的に取り組んだり、自分たちのアイディアを生かして活動をやり遂げたりした経験が自信につながったのではないかと考えます。引き続き、「体験学習」「集団的活動」「人・本物から学ぶこと」を大切に、教育活動の充実に努めていきたいと思います。